

牧 指 選 第 6 号
平成28年10月21日

牧之原市長 西原 茂樹 様

牧之原市指定管理者選定委員会
委員長代理 菊間 範明



牧之原市総合観光センターの指定管理者の選定について

牧之原市総合観光センターの指定管理者の選定に係る応募者の審査の結果について、牧之原市指定管理者選定委員会設置要綱第2条第1号の規定に基づき次のとおり報告します。

記

1 審査結果

- (1) 今回応募した法人について、牧之原市総合観光センターの指定管理者として管理運営を委託することができる能力を有するものと判断した。

2 審査方法・経過

(1) 選定方法

応募者の「指定管理者指定申請書」及び「事業計画書等」について、資格要件及び適合状況の確認を行った後、現地調査を行った上で評価調書により審査した。

(2) 経過

第1回 平成28年8月30日(火)

牧之原市総合観光センター施設担当課からの説明
評価調書の検討

第2回 平成28年10月5日(水)

現地調査・質疑及び意見交換

第3回 平成28年10月21日(金)

評価調書による審査・決定

3 審査内容

(1) 応募状況

次の法人から応募がされた。

牧之原市観光協会

(2) 応募者の資格等の確認

応募者の資格等について官公署の証明書類との照合等により、適合していることを確認した。

(3) 評価調書

第1回選定委員会において、評価調書について審議し、評価は5段階評価で実施することとした。

(4) 決定

評価調書の得点を集計し、指定管理者として委託できる一定の能力を有するものと確認した。(審査項目、配点、評価点等は別紙指定管理者選定評価表を参照)

4 審査講評

現状ではよってけ市開催など努力しているが、牧之原市総合観光センター条例施行規則からすると市の観光の視点においては委員会として不足するものを感じる。今後、指定管理を行うにあたっては別紙の付帯条件に沿って改善努力をしていただきたい。

5 牧之原市指定管理者選定委員会

菊間 範明 (委員長代理)

鈴木 一行

山下 太市

竹内 みち子

小泉 宣子

大石 一志

小野木邦治

原田 敏幸

牧之原市観光協会 付帯条件

1. 牧之原市総合観光センター条例施行規則に沿った施設の管理運営に努めること。
2. 市の観光の拠点として市内外の客が立ち寄り、気軽に観光情報を手に入れやすい環境を整えること。
3. 地元の製品の充実を図るとともに、観光客が立ち寄り、市の製品を購入するとともに市の魅力を体感することができる工夫を図ること。
4. 費用対効果を精査し、観光交流客数の増加、観光客と市民が交流するイベントを計画すること。
5. できるだけ早期に適任の事務局長の採用を図り、マネジメント体制を整備すること。
6. 職員研修の充実とお客様対応の向上を図ること。
7. その他、指定管理者選定の評価表項目で、委員の平均評定が「普通」に達していない評点に該当した項目（別途担当課から通知）について、改善を図ること。

なお、付帯条件の実施状況については、担当課が定期・不定期にモニタリングを行い、改善努力がみられないと判断した場合、指定管理者選定委員会の議など所定の手続きを経て、市長が指定管理者取り消しにする場合もありますので、ご注意ください。